

GT3X-BT



アメリカ全国健康栄養調査で数千台単位で使用され、ACSMで認められた高精度加速度計ロガー

カロリー消費、身体活動量研究、スポーツ医学、小児から老人のセダンタリー活動調査、のために

心拍数測定・スマホでの起動確認も可能に！



米国アクチグラフ社製GT3X-BTの解析ソフトは、素早く的確に何十人分のデータを解析できます。解析には米国ACSMで確立した多くのバリデーション、アルゴリズムを使用することができ、その精度・信頼性は世界レベルで認められています。

GT3X+スペック

加速度センサー	3軸ソリッドステート
解像度	0.05G
加速度計レンジ	±8G
サンプリングレート	30~100Hz(10Hz刻み)
バッテリー寿命	25日
防水仕様	IPX7(水深1mに30分間)
本体寸法、重量	46mm×33mm×15mm、19g

Energy expenditure(エネルギー消費)

体動によるエネルギー消費(PAEE)を5つの異なるアルゴリズム(FreedsonVM3等)でkcalを算出します。

MET rates(METs解析)

エポックごと(最少1秒)、分ごと、時間ごと、日ごとのMETsを使用環境や被験者の状況に応じて12の異なるアルゴリズムを基に算出することができます。

Cut points(カットポイント)

ACSMで定められたアクティビティカットポイントを使用して、体動レベルを解析できます。もちろん任意のカットポイントの作成も可能です。

Activity bouts(活動区間解析)

特定の体動レベルがある区間の時間や頻度、時間の長さの平均値などを求めることができます。

Sedentary analysis(セダンタリー解析)

被験者のセダンタリー行動区間を求めて、体動の動きを求めることができます。

Inclinometer(体位解析)

被験者が立位、座位、横に寝そべっている状態がわかります。器械が外されていてもわかるので、その区間を平均値の計算から外したりするのに役に立ちます。

Data comparison(データ比較機能)

被験者のデータを(NHANES)の平均値等と比較することができます。

Batch Data Exports(CSV抽出機能)

解析したすべてのデータをCSVに変換することができるので、データの処理がとても楽です。多人数のデータを同時に一つのデータに集約してCSV化することもできます。

輸入・総販売元

アクチ・ジャパン株式会社

〒273-0113 千葉県鎌ヶ谷市道野辺中央3-11-4

電話: 047-494-9313 ファックス: 047-446-7461

email: kondohayato70@gmail.co.jp

